

令和 2 年度（2020年度）第 1 1 期

第 2 回越谷市廃棄物減量等推進審議会

会議録

令和2年度（2020年度）第11期第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会

1. 会議名：令和2年度（2020年度）第11期第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会
2. 開催日時：令和2年（2020年）8月28日（金）午後1時30分～午後4時30分
3. 開催場所：越谷市中央市民会館 4階 第17・18会議室
4. 出席者等
 - （1）出席委員：岩村せい子委員、須田芳恵委員、富沢二三子委員、西口元勝委員、堀井捷一郎委員、河上繁委員、中村千代子委員、小松登志子委員、浅井勇一郎委員、川寄幹生委員、秋元智子委員、鬼沢良子委員、栗田晴巳委員、久保直紀委員、櫻井孝史委員
 - （2）傍聴者：なし
 - （3）事務局：鈴木環境経済部長、五十嵐環境経済部副部長兼環境政策課長、會田リサイクルプラザ所長、飯田リサイクルプラザ副所長、長門主幹、小林主幹、和田主査、仲田主事
株式会社総合環境計画2名
5. 内容
 - （1）議事
越谷市一般廃棄物処理基本計画の策定について
 - 1）基本理念及び基本方針の検討について
 - 2）目標項目の設定について
 - 3）新たな施策（案）について
6. 会議資料
 - ◎次第
 - ◎第11期第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会出席者名簿
 - ◎計画策定スケジュール
 - ◎審議会で審議いただきたい部分
 - ◎資料1 越谷市廃棄物処理基本計画策定に係る基本理念の検討について
 - ◎資料2 越谷市廃棄物処理基本計画策定に係る基本方針の検討について
 - ◎資料3 越谷市廃棄物処理基本計画策定に係る目標項目の設定について
 - ◎資料4 越谷市廃棄物処理基本計画策定に係る施策区分（案）について
 - ◎令和2年度版越谷市一般廃棄物統計資料（平成31年度実績）
 - ◎一般廃棄物処理基本計画（平成24年度 改訂版）
 - ◎基礎調査結果報告書
 - ◎市民・事業者意識調査結果報告書

※ペーパーレス会議の推進を図るため、タブレット端末を使用し説明

令和2年度（2020年度）第11期
第2回越谷市廃棄物減量等推進審議会

発言者	審議の内容（審議経過等）・発言内容
	(1) 「越谷市一般廃棄物処理基本計画」策定について 1) 基本理念及び基本方針の検討について
議長	議題1「基本理念及び基本方針の検討について」事務局より説明をお願いします。
事務局	事前に示した基本理念案1～案5について、各委員の意見を取りまとめたところ、資料にある案1と案4が良いとの意見が多くありました。 本日の会議でどちらかに決めていただきたいと思います。
議長	案1について、例えば案4のように「市民がつくる 持続可能な資源循環型社会 こしがや」としたらいかがでしょうか。越谷の循環型社会というのはどうなのかと思いました。
事務局	「市民がつくる 持続可能な資源循環のまち こしがや」が、会長のおっしゃる表現なのかなと思います。
議長	案4と一緒にしたような感じになりますね。それでもよろしいでしょうか。反対意見や元の方が良い等、何かご意見はありますか。 無ければ採決を取らせていただくので、案の1と4について、もう一度言っていただけますか。
事務局	案1については、「市民がつくる 持続可能な資源循環のまち こしがや」、案4については、この資料に載っている通りです。
議長	それでは挙手をお願いしたいと思います。 まず、案1が良いと思われる方、挙手をお願いいたします。（11名。） 案4が良いと思われる方、挙手をお願いいたします。（3名。） それでは多数決ということで、案1を先ほど修正したとおりの文面とします。
議長	それでは次に基本方針について、事務局より説明をお願いします。
事務局	《 基本方針1～3について事務局（案）を説明 》

議 長	ただ今の説明の基本方針1について、ご意見がありましたらお願いいたします。
委 員	2行目に「循環型社会の構築に取り組む」とあるのですが、10年間で行う施策の内容をここに書くということであれば、「取り組む」という表現ですと、ただ少しやればいいという解釈になってしまうので、例えば「循環型社会の構築を目指す」あるいは「構築を図る」などにした方が10年間の目標になるのではないかと。
事務局	「取り組む」というよりも「目指す」という言葉の方がよろしいのであれば、修正を加えさせていただきたいと思います。
議 長	「取り組む」が二つの文章にあるので、「目指す」が良いのかなと思ったのですが、それよりももっと積極的に「循環型社会を構築する」の方が良いかもしれません。いかがでしょうか。この「取り組む」という言葉を「構築を目指す」に修正することでよろしいでしょうか。
	《 異議なしの声 》
議 長	特に無いようですので、「構築を目指す」に修正するという事で決定します。それでは次に、基本方針2について何かご意見はありますか。特に無いようであれば、事務局案で決定させていただいてよろしいでしょうか。
	《 異議なしの声 》
議 長	それでは次に、基本方針3について何かご意見はありますか。特に無いようなので、この事務局案で決定させていただいてよろしいでしょうか。
	《 異議なしの声 》
議 長	では、議題1「基本理念及び基本方針の検討について」を終了いたします。
	2) 目標項目の設定について
議 長	議題2「目標項目の設定について」事務局より説明をお願いします。
事務局	《 資料にある6項目を事務局(案)として説明 》
議 長	目標項目の設定は、この6項目でよろしいかという審議になります。何かご提案、ご意見等がありましたらよろしくお願いいたします。

委員	リサイクル率というのは、燃やしているサーマルも入るということでよろしいのでしょうか。
事務局	リサイクル率の数値の出し方は、国に準ずる形となりますので、サーマル部分については含まない形になります。
委員	承知いたしました。
委員	項目2に、資源ごみとかつこ書きであるのですが、資源ごみに何らかの目標的なものが必要な気もします。先ほどのリサイクル率に関しても国に準ずるとなると、資源ごみの部分を、現状維持でいくのか、資源分別で出すのかというのが課題としてはあるのだろう。そういう意味では目標設定項目の中に資源ごみの部分を入れるというのも考え方としてはあるのではないですか。
事務局	<p>リサイクル率がどれだけ資源が有効に活用されているかわかる項目、この辺りは施策等の組み合わせによって数字が変わってくるかと思います。現状のまま推計した場合には、今、17.2%のものが、今のままの施策でいくと13%くらいまで落ちる形になります。</p> <p>国の目標としては予測値で26%か27%くらいかなと思いますが、今、埼玉県の平均は24%くらいで下がってきているので、県としては今のところ、目標としては現状維持程度までと聞いています。</p> <p>越谷市としては、単純に13%くらいが見込まれる中で、24%くらいにするのは、かなりの努力が必要になります。目標値を定めるにあたって、リサイクル率をそこまで達成させるためにはどういう施策がいいかというのは、皆さんのお知恵をお借りして、施策を盛り込んだうえで推計した数値も併せてお示しした中で、最終的な数値目標的なものは次回以降で決めていただきたいと思います。</p>
委員	資源ごみとは何かということを議論する必要があるのではないですか。
事務局	プラスチックごみの取り扱いについても、国の指針では細かいところまでは示されていませんが、方向性は示されているので、その辺は情報提供させていただいたうえで、方向性に対する意見を出していただき、また表現、言葉の必要性についても、課題や方向性の部分で取り上げさせていただきたいと考えております。
議長	リサイクル率の中で資源ごみを定義したり、目標値を設定したりすることになっているみたいな感じなのですか。

事務局	<p>今の分別の中でもそうですが、資源ごみはこういうものですよという形で分別の表として示す方法も一つありますし、もしくはそれ以外の現状燃やされているものの中でも資源ごみと捉えられるものがあるという課題等を含めて、そういうものを具体的に挙げる方法があるのではないかと思います。</p>
委員	<p>このリサイクル率は、家庭からの資源のリサイクル率プラス清掃工場で出た灰のリサイクル率も含まれて17.2%となっているのですね。そうしますと、家庭から出る資源ごみと清掃工場の灰をリサイクルするものとは色合いが違ってくるのではないかと思います。いかがでしょうか。</p>
事務局 (所長)	<p>焼却灰についても、代表的なものではセメント原料にしたものや、路面改良材に使われたものは、リサイクル率に換算されるものになりますので、例えば10t燃やして10t焼却灰が出て、10t焼却灰の全てをセメント原料にしたという場合、10t分がリサイクル率の量に換算されることとなります。その辺については、別立てで示すことはあまりありませんので、リサイクル率としては一つの数値となりますが、どのくらい原料としてリサイクルしたというのは、統計資料の中では当然謳っており、数値は押さえています。</p>
事務局 (部長)	<p>ごみの資源化を促進するためには、事業所もそうですし、市民の皆様がきちんと意識をして、「これも資源なのだ」というところを一生懸命推進していった方が良いだろうという思いがあります。資源ごみの内容や量が越谷としてはどうなっているのか、リサイクル率だと潜ってしまうということであれば、目標を設定することも一つの方法であると思いますが、例えば資源ごみがどうなっているかは、色々な統計資料が毎年出てきますので、それをきちんと進捗管理なり市民の皆様に公表していきながら、越谷の資源ごみというのはこういう状況ですよ、もう少し皆さん頑張ってくださいれば上がっていきますよ、と見えるような施策をしていくのが良いのかなと思います。そこは計画の中で見える化をしていくのがポイントかなと思います。</p> <p>先ほどリサイクル率の話がありましたが、この数値を5市1町で上げていこうと思えば、焼却灰をリサイクルしてセメント化すると、3ポイントとか5ポイントはすぐ上がってくる。ただ、なかなか焼却灰の処理がセメント化というところにはいかなくて、特に5市1町に関してはどこの市町村もリサイクル率が17%にとどまっていることが課題になっています。また、東埼玉資源環境組合の方も少しでも焼却灰のリサイクル率を上げていくという部分も考えているようなので、連携しながら今後もやっていきたいと考えています。</p>
委員	<p>項目2は、色々な自治体を比較する時に、単純に家庭系から出る本当のごみ、資源ではない量のことなので、これが少ないというと市民の方が分別していることを如実に表す数値である。ただ越谷など東埼玉の場合は、燃料として入れてあり、それを評価しな</p>

	<p>くてはならないので、それを単純に国の目標より低くとか同じようなレベルというものでもない。</p> <p>項目1は、トータルの排出量をただ人数割りして比較しており、それは意味があるか無いかといったらこれは難しい。なぜかといったら事業系の排出ごみといっても事業所のジャンルも全然違えばそこで働いている人数も違うし、かといって事業系ごみの総排出量で見えてしまうと、事業所が多かったら市町村の比較でしかできない。前年よりも減っているか増えているかであり、それもただ減ればいいというものではなく、経済が上がれば、絶対にごみは増える。内容が問題なので、項目としては仕方ないかなというところである。ただ、最終処分量とかは減らそうと思えばいくらでもお金をかければ減るもので、基本的にこういうものは設定しても良いのだが、それよりも最終的には内容で「こういうことをやってきた」というようなことが出来ればいいかと思います。</p>
議長	何かご意見ありますか。
事務局	<p>今のご意見はおっしゃる通りだと思います。やってきたことを皆さんに分かりやすい形で数値として表す必要性もどこかであるというところで、越谷だけでなく、国や県との比較、もしくは他市もこういった形の数値を出しているところもあるので、他市との比較の中で、越谷の方が良いという形になれば、ますます市民の方の分別意識なり、ごみの減量意識なりが出てくるのではないかということも踏まえて、こういう数値目標を分かり易いもので出していく必要性もあるのではないかと考えています。</p>
委員	もう一つ意見ですが、食品ロスについては事業系だと思っています。事業系の食品ロスはかなり多いですが、項目6に「家庭から排出される」と付けたのはどういう意味でしょうか。
事務局	<p>現状で、事業系の食品ロスというものがデータの的にほぼ無いです。それを実際推計できるかということも含めて難しい部分はあります。今現状で市の方で分かっているものが、市の学校給食センターから出る調理くずは、寄居町にある三ヶ山工場の方に出しているもので、その量は分かります。一部の事業所については、食品リサイクルに出している量というのは分かるのですが、全ては把握できていません。事業系ごみについては、減量化・資源化を促すという施策も入れているので、100%とはいかなくても今後捉えようと思えば捉えられるかとは思いますが、2000年度比というのがありますので、それがちょっと難しいと思っております。</p>
委員	家庭から出る食品ロスについての意見ですが、家庭から出る食品ロスをどうやって数値に出していくのかと疑問を持っていました。家庭で使ったもののうちのロス部分をそれぞれの家庭で記録していくとか、そういう形で出していくのかなとか思いました。

事務局	集積所でのサンプル調査を行っています。越谷市内でも一部まだ調整区域の方で、野菜を作っているような方たちが出したごみのサンプル、あとはマンションやアパートなど集合住宅のサンプル、あとは都市部の住宅地のサンプルを調査したもので、推計値を出しています。あくまでもサンプルを採った中で越谷市では推計値で大体これぐらいのものが出ていると算出した上で、それに人口で掛けた形の推計値です。燃えるごみとして出ている中で割合を掛けたもので推計値を算出しています。
委員	東埼玉資源環境組合に搬入された分の組成分析をしたものということですか。
事務局	はい。組成分析してその割合として推計値を出したものです。
委員	はい。分かりました。
議長	その他に何か意見はありますか。
委員	実数と目標値は年々比べていかないといけないので、色々こういったものを加えた方が良いかというものがあっても、過去にそういった値が無ければ比較にならないので、これでやむを得ないのではないかと思います。先ほどおっしゃったように数値だけが出ても、市民一人ひとりが見たときに、多少少なくなったとか多くなったという程度では今後に繋がらないので、やはりどういう結果でこうなったとか、こういうことが想定されるので増えたのではないか、だから一人ひとりにもっとこういうことをして欲しいなど、そこがすごく重要になってくるのではないかと思います。この後の細かい事項が非常に重要になってくると思います。
議長	その他に何かご意見はありますか。なかなか新しい項目を加えるのは難しいということですね。これでよろしければこの6項目で決定させていただいてもよろしいでしょうか。
	<p style="text-align: center;">《 異議なしの声 》</p>
議長	これで議題の2が終わりまして、次の議題に入らせていただきます。
	<p style="text-align: center;">3) 新たな施策（案）について</p>
議長	議題3「新たな施策（案）について」、事務局より説明をお願いします。

事務局	<p>《 各基本方針における施策の区分（案）を説明 》</p>
議長	<p>それではまず基本方針1における、施策の区分1-1～1-5についてご意見をいただきたいと思います。何かご意見はありますか。</p>
委員	<p>今、プラスチック・スマートは環境省でHPに出しており、地域のごみ拾いだとか、プラスチックをなるべく減らしている。減量といっても、この場合はプラスチックを燃やそう、燃やすごみに入れているというのがあるので、不釣り合いに思えるのですが。</p>
事務局	<p>プラスチック・スマートは、環境省のHPで海ごみのごみ拾いだとかというものがメインで入っていますが、ここのプラスチック・スマートとしては、ワンウェイのプラスチック、つまりフォークやストロー等をもらわないようにするなど、生活様式の変化を促していくものを含めたうえでのごみ減量ということです。</p> <p>今回は骨組みを固めて、次回以降の素案の段階で施策を盛り込んだうえで、意見を頂けたらと思います。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
委員	<p>施策の区分の中で、ソフト的な部分とハード的な部分があると思います。</p> <p>例えば「1-4 SDGsの理解促進と行動変革」は、啓発等が中心になってくると思うのですが、あとは制度的なものや仕組み的なものであると思うので、縦軸で見ると全てに啓発が関わってくるのかなと思いますし、環境学習、啓発が重要になってくるのではないかと思います。あと、施策の区分としてどういう風に入れるのかわからないのですが、「ごみ減量」というのは啓発が非常に重要なことだと思います。そこが入っていないのが全体を通してどうなっていくのか、これでは分からないと思います。</p> <p>あともう一点、小型家電等の回収は今後されていくのか。そういったことも今後どのように考えているのか、この施策の区分を見て思いました。</p>
事務局	<p>まず、啓発については施策の区分の中で、例えば1-1でしたらごみの減量についてはこういうことですよといった説明文章として計画書にしたときに付け加えていきます。</p> <p>小型家電については、越谷ではメタルプロジェクトとほぼ期を同じくして燃えないごみの中から小型家電に対応するものをピックアップ回収しています。また、地区センターなど主だった公共施設で小型家電の回収ボックスを設置し、回収しています。現状だと、費用としては逆有償としてかかってきていますが、今後も続けてリサイクルの方に回したいと考えています。</p>
委員	<p>1-1に入るのでしょうか。</p>

事務局	<p>「分別の徹底」という中で、小型家電の回収は1-1に入りますし、施設の拠点回収もしくは地区内での拠点回収など色々な考え方があるので、3-1に入る可能性もあると思います。</p> <p>皆さんからのより良い施策の意見等を盛り込んでいきたいと考えています。</p>
委員	<p>「基本方針1 市民・事業者との協働による資源循環の推進」に沿って、5つの項目があると思うのですが、資源循環についてあまり書いていないと思う。市民・事業者との協力による資源循環とはどのようなものか、これからは分からないと感じました。</p> <p>基本方針のフレーズと施策の区分に若干の乖離がある感じがするため、1-1と1-2については、見直した方が良いのではないかと。</p> <p>1-5については、有料化するという方針であれば、有料化することを明確にした方が良いのではないかと。また、有料化することで、減量化なのか、資源循環の話なのか、経費の話なのかを含めて、若干整理する必要があるのではないかと。</p>
事務局	<p>項目だけで表現するのはすごく難しいため、分かり易い表現、なじみのある表現になっています。有料化については、基本的には審議会の4期か5期くらい前に有料化の議論が全国的にあった時期があり、この審議会でも議論いたしました。</p> <p>その中で審議会の意見としては、越谷市としては、現状で家庭系から出てくるごみは緩やかに減量している中で、ある程度減量化が止まって、増量になった際に、改めて考えるべきとの意見が出されたので、あくまでも現状で有料化を実施するとは考えておりません。ただ、ごみ処理基本計画の中に何らかの記述がないと、ごみ処理の有料化は基本的に出来ない形になっております。あとはごみ減量が止まった第一段階として5市1町で足並みをそろえた中で指定袋を使うなり、このあたりは5市1町で検討していきたいと考えておりますので、ここでは検討をしていくという形での記載です。1-1と1-2に関しては、皆さんのお知恵をお借りしたいと考えています。</p>
議長	<p>1-1と1-2について何かご意見はありますか。</p>
委員	<p>基本方針1が、資源循環の推進ということであれば、1-1のトップいきなりごみ減量を持ってくるのではなくて、「分別の徹底と資源化により更なるごみ減量」とかにした方が、やはり資源循環を基本方針1に謳っているわけですから、「分別の徹底と資源化」という言葉が最初にくるのではと思います。</p> <p>1-2の地域内資源循環というのが、この認識がそれぞれ皆さん違うのだと思っていて、私は、地域内資源循環というのがすごく良いと思ったのですが、右記の方に引っ張られると、集団資源回収の活性化をするだけかと思ってしまう。本来は分別されて出てきた物の資源化と、その後どうなるかということの方がすごく大事なことで、そこが読み切れてないと思う。本当は地域内で資源の循環をさせていくことはすごく大切で、今後</p>

	<p>それを各地域でやっていかなければならない時になっている訳ですから、本来はそこをもっと丁寧に個別の施策が必要になってくるのだと思います。右記に集団回収が出てきているため、そぐわない形になっていると思います。</p>
事務局	<p>皆さんのお知恵をお借りして、「こういうものが越谷では出来る、やった方が良い」というものを出していただいたうえで、この施策の区分の代表の個別施策については、この表現ではそぐわないという形であれば、その際には変更することは可能と捉えております。1-1、1-2について修正を加えた上で、皆さんに個別施策を出していただきたいと考えております。</p>
議長	<p>1-2の地域内資源循環の「地域」というのはどのくらいの範囲なのでしょう。</p>
事務局	<p>市になるかと思います。ただ、5市1町共同で燃えるごみの処理はしているが、5市1町、分別が一緒ではないので、その辺も広域処理をしているのであれば足並みを揃えられないかと考えています。「資源」ですので、市内で完結しなければならないということではありませんので、ある程度広域的なものも含まれてくる可能性はあります。</p>
議長	<p>地域内の資源循環というのは、例えばどういうものなのでしょう。</p>
事務局	<p>例えば、分かりやすいものだとフリーマーケットなどがあります。</p> <p>地域の資源回収は、ずっと昔から行われていることですが、これからですと、拠点回収のような形で、スーパーマーケットの店頭でプラスチック等を回収していくことや、コンビニでペットボトルを、その中でボトル to ボトルのような仕組みも今後10年の中で色々出てくると思います。そういった事業者とコラボしながら拠点回収をやっていくという新しい地域循環の仕組みも出来てくるでしょうし、昔からの集団資源回収もあるでしょうし、これから例えば越谷市と事業者が手を組んで循環させていくような、また新しい違った目線の資源循環システムや、広域的な5市1町の中など、色々な可能性があると思います。</p> <p>そういった部分を個別施策で位置づける中で、「地域内資源循環の促進」という区分にうまくはまるようであれば、今の区分を残しながらやりますし、個別施策を整理していく中で、そぐわない部分は少し文言修正をしていく形で進めさせていただけたらと思います。</p>
議長	<p>1-1、1-2について委員から複数のご意見が出ているので、修正案を出していただくのはどうでしょう。例えば「ごみ分別の徹底と資源化」とかそんな感じで修正案を出していただいて、ここで皆さんのご意見を聞いたらどうでしょうか。</p>
事務局	<p>1-1と1-2については少し修正したらどうかというご意見がありました。区分と</p>

	<p>してはこういうイメージという形で、次回の審議会までに委員の皆さんから個別施策をご提案いただきますので、その中で整理させていただきたいと思います。</p>
委員	<p>基本方針1の事業者と基本方針2の事業者は、読んでいくとイメージが違うと思っています。基本方針2の事業者は地元の卸小売業者のイメージだと思うのですが、基本方針1の事業者はもう少し広い事業者を見ていると思うのです。</p>
事務局	<p>基本方針2は基本的には排出事業者などになります。</p>
委員	<p>1-5の指定袋制度及びごみ処理有料化の検討は、どちらかといえば基本方針3のところに入るように感じます。基本方針1の方は個の市民とか事業者、そして1-1が個々の家庭とか事業者の話、1-2がちょっと広げた話、1-3が個別のごみの話、1-4は今の時代でいったらプラスチックの話、そして1-5でSDGsなどのまとめの話。基本方針3に指定袋制度を持ってくれば、「新たな処理システムの構築」というのはどちらかと言えば、未来や高齢化社会、きれいなまちづくりのことなので、そこだけ見たらその方がしっくりすると思います。</p>
事務局	<p>指定袋制度については、基本方針1に入れるべきか、基本方針3に入れるべきか非常に迷って、皆さんに提案して特に意見が無かったので、このように案を出したものの、本当に基本方針1で良いのか迷うところでありました。基本方針3と言い切っていたら基本方針3に入れたいと思います。</p>
議長	<p>それでは1-5は3に入れるということで、基本方針1から除くということでよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">《 異議なしの声 》</p>
議長	<p>1-5は基本方針3に入れるということで決定します。</p> <p>それから1-1と1-2について、文言の表現については次回に審議いたします。</p> <p>あと、1-3の次にプラスチックごみが入るとか、項目を増やすのでしょうか。</p>
委員	<p>プラスチックのことをやるのであれば、資源の推進のところに入れるべきである。収集処理システムというよりは、資源としてのプラスチックを今後どう扱っていくべきか、ペットボトルと白色トレイをやってそれを増やすのか増やさないのか、回収を週一にしたら良いのか、それで資源を促進しようという話が本来くるべきだと思います。</p>
議長	<p>大きく言えばごみ減量に入るのでしょうか、食品ロスも1項目になっているので、プラスチックごみの分別も1項目にする方がよいのでは。</p>

事務局	<p>プラスチックごみの分別については、収集が伴わないと分別というのは出来ません。プラスチックに関しては3-1に入れる意見が多かったため、3-1に入っております。</p> <p>実際、施策については基本方針1に入っています。細かい個別施策となると、再掲という形でどちらにも入ってくるものも出てくると思います。</p>
議長	<p>今日の審議会で決定していただくのは、今のところ1-5を基本方針3に移す、1-1と1-2については表現の仕方をもう少し検討していただいて次回に審議する、プラスチックを入れるか入れないかについては、3-1に含まれているのでここに取り上げなくても良いということによろしいでしょうか。</p>
委員	<p>基本方針2ですが、2-1は事業者がやること、2-2と2-3については行政がやることになっていて、それも強化、充実と入っていますが、今やってないから強化する、今充実していないから充実させたいという、我々が頑張るという意味の表れでこのような項目が出てきたのか。事業者が積極的に取り組んでマニュアルの作成からコーディネータまで入れたらいいのでしょうか、強化とはどのようにするのだろうか。この「指導を強化する」というのは非常に難しいですよね。行政が「強化する」といったら、「これを入れるな」となってしまうので、「指導を強化」というのは少し違和感があります。「指導の徹底」でしょうかね。</p>
事務局	<p>「指導する」とは、事業系の廃棄物となると、ほぼ可燃ごみとなっています。どうしても産業廃棄物が混入しているというのが多いので、産業廃棄物は適正に処理して欲しいという主張になります。更には排出事業者だけではなく、収集運搬するのは市の許可業者になっており、その辺の指導も当然入ってくるので「指導」という形をとっていますが、「強化」ではなく「徹底」の方が文章化した時によいということであれば、「徹底」で良いのではないかと思います。</p>
議長	<p>それでは、ここは「指導の徹底」という形によろしいでしょうか。</p> <p>その他に基本方針2について何かご意見はありませんか。</p> <p>先ほど委員のご意見で「基本方針1の事業者と基本方針2の事業者は違うのではないか」ということで、例えば基本方針2を排出事業者にすると、文言を変えないといけないということですね。</p>
事務局	<p>基本的に、基本方針2につきましては、排出業者、許可業者、処理業者ということになるので、排出事業者と限定することは少し難しいところがあります。ただ基本方針1と基本方針2では事業者の範囲も違うので、「事業者」という文字としては同じですが、は文章で注釈を付ける形で対応できればと考えています。</p>

委員	排出事業者の後に「等」を付けたらどうでしょうか。
議長	事業者の中身を区別するという意味では、「排出事業者等」というように基本方針の中にもきちっと言うておく方がいいかもしれませんね。いかがでしょうか。
事務局	修正しても問題ありません。
議長	基本方針2を修正するという形でよろしいでしょうか。
事務局	分かりやすい表現で、補足説明を入れさせていただきたいと思います。
議長	その他に、基本方針2の施策の区分について何かご意見はありませんか。
委員	適正処理といえば、産廃と事業系一廃であり、「排出量の多い卸小売業等に向けた」については排出量が多かったら産廃、事業系一廃という訳ではない。市内の排出事業者も市民、サービスを受けるという考えであって、そういう意味も含めた適正処理でいいのですよね。多い少ないは関係ないということによろしいのでしょうか。
事務局	はい。関係ありません。
議長	その他にございませんか。 基本方針2の「事業者」を「排出事業者等」、2-2の「指導の強化」を「指導の徹底」ということで決定させていただきます。 それでは基本方針3の施策の区分について何かご意見がありましたらどうぞ。
委員	「3-1 新たな収集・処理システムの構築」とあるのですが、右記の個別施策例を見なければ、その中に「指定袋制度及びごみ処理有料化の検討」も入るのではと思います。あえて項目立てしなくても、「新たな収集・処理システムの検討及び構築」として、一つにしても良いのではと思います。
事務局	指定袋制度を3-1に施策として入れるという意見もありました。ただ、施策の区分として表現した方が良いのではないかという形で1-5にしました。
委員	越谷市が、指定袋制やごみの有料化の検討を行っていきたくて、構築したい思いが強ければ項目立てしても良いと思いますし、やはり市民への影響や感じ方に、微妙に配慮されるならばこの3-1に入れるとか、そこは越谷市次第だと思います。

事務局	越谷市、5市1町も含めてですけど、家庭系ごみの減量がここ数年、止まってきているというのを含めて、市としては指定袋や有料化の検討もしなくてはならないということも、市民に分かっていただく必要性があると感じています。考えているということも表明したうえで、ごみの減量やリユースなりを含めて考えてもらう一つの素材としても、施策の区分として出したいと考えております。
委員	<p>基本方針1と2は資源化の話があるが、基本方針3に資源化が入っているのかということと、「適正なごみ処理収集システム」というのは目指す次世代というより、後退した感じがあるのではないか。</p> <p>基本理念には、次世代という言葉があったと思いますが、将来に向けた仕組みを作るという形だと、「適正な」という取り締まり的なイメージよりは、次世代に向けたごみ処理、収集処理と資源化を入れた仕組みの構築ということになるのではないか。右記の施策の区分1～4を読むと、まさに次世代に向けての取り組みが書かれていて、それは処理というよりは、資源循環だとかその収集の仕方だとか範囲が広い。</p> <p>基本方針3のところも検討した方がいいのではないか。</p>
議長	<p>「次世代に向けた」でよろしいでしょうか。</p> <p>ここでもう一度、基本方針3の文言の再検討になりますけれども、事務局から何かございませんか。</p>
事務局	資源化という文言をどう表現をするかというのは難しいところではありますが、資源化については収集処理に付帯しています。
議長	資源化が処理システムに入っていると考えれば、言葉は入れなくても「適正な」というところを「次世代に向けた」という言葉にするのはどうでしょうか。
委員	災害は、「次世代に」ではないのではないか。
事務局	次に起こりうるだろう災害に向けた今の計画を担うというのはこういった形にはなると思います。
委員	基本理念からみると、文言を変えるのであれば、「持続可能な資源循環まちづくり」のようなものはどうか。
事務局	それですと基本理念になってしまいます。
委員	4つの施策の区分を見てみると、「きれいなまちづくり」は今、これからずっとやらなくてはいけないこと、3-1と3-2は未来に向かってやること、3-4は災害、特別

	<p>な場合なので本来であれば3-3、3-1、3-2、3-4の順番になると思います。</p>
議 長	<p>基本方針3の文言をもう少し変えたらいいのではないかというご意見が出ました。しかし「次世代」に変えるのはあまり良くないかなというご意見もあるようです。</p>
委 員	<p>次世代というよりも、災害廃棄物の処理計画を急ぎで見直さないといけないと思いますし、高齢化社会もそうですし、ごみの有料化や指定袋も喫緊だと思います。「喫緊の課題に対するごみ処理・収集処理システムの構築」でなくてもいいと思いますが、次世代ではもうないのではないかと思います。</p> <p>基本方針3の最初の出だしは「新たな」でいかがでしょうか。</p>
議 長	<p>「新たな」というご意見もありますけれども、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>3-1に「新たな」があることもあり、文言については理念、方針を並べたときに非常に苦慮したところです。</p>
委 員	<p>基本方針に「新たな」の方が収まり良いと思います。3-1を「次世代の収集処理システムの構築」にしたらどうでしょうか。将来の処理検討というのは、限定された話になってしまうので、「新たな」を基本方針の方にどうですか。</p>
議 長	<p>今のご意見は、基本方針の「適正な」を「新たな」に変更して、施策の区分の「新たな」を「未来世代」というような文言に変更するということです。「新たな」のまま被ってもいいような気がします。</p>
事務局	<p>3-1は、皆さんから出して頂いた個別施策を見据えたうえで、文言については改めて議論したいと思います。</p>
議 長	<p>それでは、基本方針3の「適正な」を「新たな」にして、3-1は今後検討したいと思います。</p> <p>ごみ指定袋制のところを3-1に入れるということについて、市民の方からの意見をいただきたいと思いますが何かありますか。はっきりと1-5に示すか、3-1に施策の一つとして含めるか、ご意見がありましたらお願いしたいと思います。</p> <p>私自身も有料化は反対ではありませんが、これを見ると、越谷市は有料化するというイメージがするのではないかと思います。</p>
委 員	<p>ごみの処理有料化や指定袋制は、もうすでに一部やっている市もあるので、一市民として、それは別に良いと思います。</p>

議 長	特に反対が無ければ、事務局としては施策の区分に入れておきたいということですよ ね。
委 員	指定袋の値段は、だいたいどれくらいの価格を念頭に入れているのでしょうか。だんだん高齢者になってくると収入が少なくなってくる。一枚5円だから良いじゃないかと決めつけられますと、家庭によっては家計に響くこともある。高齢者だけでなく、コロナで職を失ってしまった方もいる状況なので、単価的なものも考えていただきたいと思います。
事務局	5市1町では今無料でやっていますけれども、全国的に見ると、有料化やごみ袋指定制度を進めているところもあります。また、5市1町の中でも温度差があり、越谷市だけが先に有料化という考えはありません。実施するとすれば5市1町、人口92万人の中で例えば同じ指定袋、同じ値段であることが前提で、今検討しているところです。ただ俎上に載せていかないと、有料化に関しては全く議論していないので、越谷市、また5市1町も含めて、これから10年間で更にごみを減量するなりリサイクル、資源化を高めていく一つの方策として指定袋制や有料化というのが当然必要であろうというところで、ごみ処理基本計画の中の項目に入れていこうという考え方です。越谷市だけが先行してという話ではなくて、あくまでも5市1町、共同でやっていこうという前提の中で検討していく考え方です。
議 長	その他に意見がありますか。
委 員	地域の意見としてお話をさせていただきます。今、自治会ではごみを集積所で集めて、収集していただいています。ごみ集積所を利用するにあたって、自治会に加入しないと利用できないだとか、少し縛りを付けている所もあるということと、班体制にして清掃等、ごみ集積所の美化についても自治会の費用とか自治会の方で管理をして、色々と問題がある状態です。そこで有料化をした場合、そこに影響が出るのではないかと心配しているところです。なぜ、自治会加入の縛りを付けているのかと申しますと、ごみ集積所が荒れてしまうので、自治会で大きな費用を出してカラス対策やごみボックスの設置などの美化活動を行っているものですから、会員になって欲しいと勧めています。有料化になったらその辺りがどう影響するか心配しております。
事務局	有料化、指定袋制になると、基本的には燃えるごみだけという形になります。資源については、一部お金を払わないと処理できないものもありますが、大半は資源に回っているので、燃えるごみだけになると思います。ただ燃えるごみについても、指定袋であれば、そのまま今の集積所は自治会のご協力の中で収集に使わせていただくことになってきますが、有料化した際に大半の自治体は戸別収集とセットで有料化となっていますので、燃えるごみについては、各家庭の玄関先に出していただく形になるので、カラス

	<p>に荒らされるというのも、そのごみを出した家庭の敷地内で収まるのかなと思います。それ以外の資源ごみについては、集積所を使わないと回収ができませんので、今後も自治会のご協力をいただく形になると思います。生ごみのカラス対策が各家庭で済むくらいかなと思います。</p>
議 長	<p>それでは基本方針3の「適正」を「新たに」に変える、施策の区分の1-5を基本方針3に移す、3-1の文言と順番を検討するという事によろしいでしょうか。</p> <p>それではこれで決定させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">休 憩</p> <p style="text-align: center;">その他について</p>
議 長	<p>それではその他について、事務局からご説明お願いいたします。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">《 ごみ排出量の将来推計について説明 》</p>
議 長	<p>それではただ今の説明に関して、何かご質問がありましたらお願いいたします。</p>
委 員	<p>先ほどのごみの減量のための有料化とか、指定袋と言うような施策を盛り込んでいくという話だったのですが、10年後にこういった施策効果を反映して削減できたというようになった場合に、本当に有料化することに効果があるのでしょうか。かなりもっと減らさなくてはならないのかな、というところがよくわからなかったです。清掃工場で燃やせるような範囲の中で、ごみの排出がされれば、それ以上に削減する必要が無いのかなと思います。</p>
事務局	<p>推計値自体、かなり甘めな推計だと思っていますので、実際この通りの数字が出るとは思っていませんが、ここの施策効果については、有料化については反映させていません。そこまで反映させた方が良いという意見もあれば、当然推計値の中で反映させていただきますし、今日お出しするために、この数値自体はかなり甘く出していますので、実際、この数値の通り下がっていくとは限らないと思っています。</p>
議 長	<p>甘めというのは、これは希望的にということですか。こんなには実現できないだろうという数値ですか。</p>
事務局	<p>そうです。その辺は皆さんに新たな施策を考えていただくのを含めて、目標値でこういう数値が出ているけれども実際のところはここまでの数値が出るのか出ないのかを含め、目標値の設定について考えていただくための、あくまでも提供資料とご理解いた</p>

	<p>だきたいと思います。</p>
委員	<p>3ページの方で、ごみ排出量はそれぞれ推定式をフィットさせたもの、家庭系ごみ排出量の資源については、平成31年・令和元年度の家庭系ごみ排出量に対する比率から算出となっているところが結構あるのですが、これはあくまでも家庭系に対する比率が変わっていないから、平成31年度と令和元年度のごみ排出量に対する比率から求めたのか、というのがまず一点。要するに比率がずっと変わらないから、そのように求めたのかということです。</p> <p>次に5ページ目で、燃えるごみの中に含まれるリサイクル可能な紙は約6%とか、厨芥類は約25%とか書いてありますが、これは越谷市の実測値から出している数値なのか、直近の組成調査をやった時の値を入れたものなのかということをお教えいただきたい。</p>
事務局	<p>5ページに書いてある厨芥類のパーセントは、燃えるごみに関しては東埼玉資源環境組合で組成分析をやった中での平均として組成の比率を示したものを使っています。</p>
事務局	<p>3ページについては、令和元年度の組成調査の実績値の比率をそのまま利用しております。これは全体として大きく変動が無いということで、現状でそのまま推移した場合は、過年度の実績の状況から同じ比率を採用させていただきました。</p>
委員	<p>世の中にすごく依存するような感じがします。例えば今は、こういったコロナの影響が無い年とかの割合を見るべきで、全て平成31年度、令和元年度の比率を使うのは少しおかしいのではないかと。例えば剪定枝だったら、東日本大震災が起こる前と今の値がどうなのか、昔より多いのか少ないのか、昔に戻っているのかという意味で、すべて同じ一色単ではなくてそれぞれ違うのではないかと思います。</p>
事務局	<p>ここ最近であまり何も無かった年がありませんので直近のものを参考に出しているという形になっています。</p>
委員	<p>分かりました。</p>
議長	<p>過去の何年分かの平均をとって、その比率でというようであればもう少し説得力がある気がしますね。</p>
委員	<p>そうですね、ちょっと粗すぎるかなと思います。</p>
事務局	<p>あくまでも今後の個別の施策等を考えていただくための情報提供であって、平均的なものやトレンド的なもので、個別に見た積み上げが家庭系ごみ排出量になるという考え</p>

	の方が妥当であれば、今後、皆さんからの施策が上がってきた段階で追及をしたうえで、改めて次回、数値を出せると思います。
委員	<p>5ページに、家庭ごみの生ごみの水切りを行うことで、生ごみの排出量を10%削減すると書かれておりますが、「あ、凄いな。」と感じました。ごみに出す前に水を切るといのは、考え方としてはものすごく大事なのだなと。</p> <p>たったこれだけで大幅にごみが減るといことは、これは啓蒙に値する話だと思います。</p>
事務局	詳しい数値はもっと減るのではないかと思います。
委員	<p>水切りするだけで本当に減ります。ちょっとごみに出す前に天日に当てて乾かして出すだけでも、もの凄く減りますので、この辺は結構やっている所もありますよね。</p> <p>続けて一つ、質問させていただきます。</p> <p>5ページの家庭ごみの減量のところで、燃えるごみに含まれるリサイクル可能な紙を集団資源回収に供出するとありますが、集団回収のみで集めるということですか。</p>
事務局	これは推計するにあたって、行政回収の方にそのままのせるのではなくて、集団資源回収の方で出せる所もありますので、その分を単純に割り振った形になります。
委員	推計を出すだけの為に、そのようにしていただけですね。
事務局	はい、おっしゃる通りです。
委員	さいたま市でも水切りと言っていて、本当に水切りをすれば、50～60%減ります。ごみは重量で計るので、今何トンと出ている数値は、水分を含んだ数値で計算されています。水切りや乾燥させることによって、非常にごみの減量が図れるというように思います。また、清掃工場で燃やす場合も、乾燥させ水気が減るとよりよく燃えるので効率が良いと言われていています。
議長	その他にご意見はありますか。
委員	5ページについて質問です。この数字の根拠は、越谷市としてこの辺でいくという数字なのですか。例えばプラスチック20%とか、レジ袋0%とかありますが、現状から先の見通しについては、根拠というよりは、腹積もりしてこうだというお考えなのですか。
事務局	越谷市として、ここまで下げたいというところまでは無いです。数字を出すために大

	<p>体この程度が限界値という、かなり厳しい数値で、推計値を出すために定めた割合という形になっております。</p>
委員	<p>それぞれの数値に根拠は無い。数字にデータベースがあるのか、この辺はなかなか難しいと思います。</p>
事務局	<p>はい。おっしゃる通りです。</p>
議長	<p>例えばプラスチックごみを20%削減すると書いてありますが、これはどういう風にしたらこれくらい削減できるというのは何かあるのでしょうか。</p>
事務局	<p>20%までのものは無いです。皆さんの方で個別の施策を提案していただいた中で推計すると、ここまでなるかもしれません。20%はかなり無理がある数字かなと考えています。</p>
委員	<p>20%削減というのは、紙の方もありますけれども、分母がどのくらいなのかわからないで決める目標になる。例えばプラスチックだと、容器包装とあれば多少は絞込みめるけれども、範囲が見えない。元の分母がわからないと見えない話で、その辺をこれから詰めていくのか、定かではないので、とりあえず推計値を出すための値なのでしょうか。ただ、計画として落とし込むためには、ここから決めないといけない。</p>
事務局	<p>今回の数字はあくまでも裏付けのある数字ではありませんので、個別施策を皆さんから意見をいただく、更には目標値の数値についても、国や県のもを目標としたら良いのか、個別の積み上げのものにした方が良いのか、リサイクル率についていえば現状に即したものが良いのか等、判断していただくための材料として出しているものです。</p>
議長	<p>目標値の数値を設定するためにこういう推計値を出しているということなのでしょうか。それに基づいて5年後10年後の値を実際に決めていくわけですね。</p>
事務局	<p>皆さんのこういう施策を入れた方がいいというものがあれば、数値に反映させていくものが出てくると思います。反映させた場合の数値を示した中で、次回以降の審議会の中で目標値というものを設定したいと思います。</p>
議長	<p>次回の審議会で、事務局としては数値を出される予定でしょうか。</p>
事務局	<p>施策等を出していただいた中で、推計をして、ある程度の数値はお出しできると思います。</p>

議長	その他に何かご意見ありますか。
委員	4ページと6ページの集団資源回収量を比較したのですが、例えば実績2019年の集団資源回収量は6,102tですが、2018年と2019年の比率でだいたい92%となっていたので、おそらく8%ずつ減らしていくのだなと見ていました。そして2030年になると、1,926tとかなり減るのですが、6ページを見ていただくと先ほどの5ページの紙のリサイクル可能なもの6%ということで、戻しているの、2%ずつ減らしていくということだと思のですが、2029年、2030年は、2028年に比べて数値が増えているということは、ここで新たな施策を打っていることになるのでしょうか。
事務局	計算上で集団資源回収量が増えているのは、家庭から出るごみの中の紙類の削減分をそのまま集団資源回収に回したという形にしておりますので、計算上最大限に回収量が増えてくるのは、紙類の増えた分がそこに反映されて結果的に増えたという計算になったということです。
議長	他にご質問はありますか。
委員	7ページの話ですが、事業系の値は平成29年度までかなり一定で、平成31年、令和元年で少し上がって、先日いただいた報告書を見ると大体25,000tくらいで推移していたのが平成30年には26,000tになっている。本当ならば、だいたい一定できていたのがちょっと上がってきたところで指数にフィットしてしまったから、現状維持でいったら推計値が偉い大きくなってしまいがっかりしない。それだったら一定値の25,000t、26,000tで推移させていた方がいいのかなと思います。 現状維持だと令和12年度だと28,000tになっていて、どんどん上がっていくような推計になっているので、少し違和感があります。
事務局	多少、まだ小型店舗が進出しており、産業団地や工業団地の開発も入る予定がありますので、その辺の集計の出し方というものも、ある程度平均化させたところで、25,000tがいいか26,000tがいいか、何もしなければその辺りで推移していくというのが妥当かなという気がします。今の意見を参考にして、推計をある程度のところで抑えていくというのも必要かと思います。
委員	ただ街をどんどん活性化させようとしたら、ある程度上がっていくので、考え次第ですね。
議長	3ページのごみ排出量の推計のところ、家庭ごみは放物線式で、事業系ごみは一次指数式で、集団資源回収量はロジスティック式と記載してありますが、これは2ページにある推定式を色々やってみたら、それぞれこの式がフィットしたと考えてよろしいの

	<p>でしょうか。</p>
事務局	<p>基本的には相関係数をそれぞれとっていきまして、相関係数が一番高いものを採用しております。ただし傾向が極端に下がるものは、トレンドの流れから第2位、第3位の相関係数を採用したものもあります。基本的には第1位を採用しています。</p>
議長	<p>その他に意見がございますか。</p> <p>無ければ次の議題に入らせていただきます。</p> <p>次期計画の目次構成案についてご説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>《 次期計画の目次構成（案）について説明 》</p>
議長	<p>ご意見等、何かございませんか。</p> <p>四角枠で囲んで現行計画と結んでおりますけれども、この枠に入っていない部分が新しいところということですか。</p>
事務局	<p>現行計画で項目出ししていないものについて、四角で囲っていません。新たな項目出したものという形になっております。</p>
議長	<p>今日議論したところは5章の5-1、5-2ですね。</p> <p>何かご意見はありますか。</p>
委員	<p>また次回の審議会の時に議論されると思うのですが、計画の進行管理などは、たぶん計画の中で指標を作られていて、その指標によって計画の進行管理をされていくと思います。どこを重点的に置くのか、どういったところに施策を持ってきたいのか、そういった重点施策のようなものはメリハリを付けていって、そこに指標を付けていくような組み立てにすると良いのではないかと思います。</p>
議長	<p>6章についてもこの審議会で何か審議するのでしょうか。</p>
事務局	<p>目次構成に沿って素案を作成いたしますので、素案を出した段階で進行管理についても意見を出していただく形になると思います。</p>
議長	<p>何か順序、章立て、項目、こういうものを加えた方がいいなど、ご意見はございませんか。</p>
委員	<p>都内のある区でやっていることなのですが、市民の方がぱっと見たときに分かるように、A3一枚くらいに本当にポイントのところだけを抜き出したものを概要版のように</p>

	<p>付けておくのが分かりやすいと思います。それを5章の前、一番先頭に入れ、あと詳細は5章の内容を見ればわかるので、そういったものがあれば良いと思います。</p>
事務局	<p>今のご意見を参考にさせていただきます。1枚にする、2枚にするとか、内容についてもこういう形の見せ方だとか、そういったご意見もいただければと思います。</p>
委員	<p>3章の前（現行）計画の進捗状況だとまだまだ続くのかなと思うのですが、これまでの取組結果をここに書きたい訳ですよ。</p>
議長	<p>進捗状況は何かおかしいですよ。</p>
事務局	<p>2020年度までの計画なので、結果は出ていませんので、進捗状況としています。文言は今日確定するものではないので、表現方法についても次回ご意見いただきたいと思えます。</p>
議長	<p>その他にご意見ありませんか。 時間も押していますので、この議題を終了させていただきます。 その他に事務局から何かございますか。</p>
事務局	<p>《 次回審議会（10月15日）の予定、今後のスケジュールを説明 》</p>
副会長	<p>《 閉会挨拶 》</p>